

# 令和元年度事業計画

## 1. 基本方針

我が国においては、少子高齢化が進み人口が減少している中で成長力を確保していくために、働く意欲と能力のあるすべての高齢者が年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することが重要とされています。このことから、シルバー人材センターに寄せられる地域社会の期待はますます大きなものとなっています。

令和元年度は、基本理念「自主・自立・共働・共助」のもと、更なる飛躍の年として、昨年12月に開設した交流サロン「はくもくれん」を充実させ会員間や市民との交流を深めるなど、センターとして魅力発信に努めると共に、第2次中期計画に盛り込まれた下記7事業の目標達成に努めていかなければなりません。

会員、役職員による一層のサービスの向上と効率化に努め、「地域に根ざした地域の期待に応えるセンター」を目指して、一丸となって取り組んでまいります。

- (1) 財政運営
- (2) 適正就業の推進
- (3) 人材育成・確保対策
- (4) 安全就業の徹底
- (5) 組織力の強化
- (6) 経営基盤の強化
- (7) 地域還元

## 2 事業計画

7つの柱に基づく主な事業は、次のとおりです。

### (1) 財政運営

#### ① 既得業務の継続受注事業

これまで受注してきた業務を永続的に受注できるよう発注者との信頼関係の構築に努め、平成31年度(令和元年度)から各駅6箇所の自転車駐車場で5年間の継続管理者契約を締結したことから、事務の正確性・効率化などに努め発注者はもとより利用者から信頼されるお客様対応を目指していきます。

#### ② 公共・民間事業の受注拡大事業

請負・委任契約は減少傾向にある中、新規事業などの情報収集に努め、公共事業では負担の軽減や効率的な視点からの提案・要望を行うと共に、民間事業の派遣契約を含めた県連合との連携や役職員を中心とした事業所訪問による事業拡大に取り組みます。今年度の契約金額目標は派遣契約を含め前年度比1%の増額を目指していきます。

#### ③ 特定費用準備資金等積立事業

経営基盤の強化と経営の安定のため、将来の特定の活動費用等に充てることを目的に、駐車場購入資金等を中心に必要額を計画的に積み立てていきます。

### (2) 適正就業の推進

#### ① 適正就業推進事業

「就業規程」「適正就業に関する取扱要綱」に基づく適正就業について会員、発注者に対し周知を図ると共に、ワークシェアリングやグループ就業の推進と就業に対する公平性確保に取り組み、派遣事業を含めた就業率90%を目指していきます。

#### ② 未就業者相談事業

就業待機者解消に向け、未就業相談会の開催やいつでも相談を受付ける事務体制に努めていきます。

### (3) 人材育成・確保対策

#### ① 後継者育成事業

専門性が高い除草・剪定部門の後継者育成を重点に取り組みます。

#### ② 会員・役職員の資質の向上事業

基本的な接遇や就業に適した講習・研修会を県連合と連携し、随時実施し

ていきます。

### ③ 独自事業等調査研究事業

これまでの独自事業の検証結果や平成30年度に実施した「会員アンケート実施結果」などをもとに、新たな事業展開を目指して調査研究を行っていきます。

## (4) 安全就業の徹底

### ① 安全就業等センター資格認定事業

除草の刈払業務やセンター及び就業先での運転業務には、センター独自の「刈払機取扱作業安全衛生教育事業」「業務運転許可制度事業」による資格認定を義務付け、安全就業の徹底を推進していきます。

### ② 安全意識の高揚事業

「安全はすべてに優先する」を合言葉に、安全規則の順守を会員役職員が一丸となって取組みます。また、安全委員会を中心とする巡回パトロールの強化に努めるとともに、安全意識の高揚を図るため、安全標語の募集や安全啓発講習会などを実施し、今年度の事故発生件数を10件以下、重篤事故「件数ゼロ」を目指していきます。

## (5) 組織力の強化

### ① 地域班活性化事業

地区会議や地域ボランティアを28地域で開催し会員相互の交流と共通認識などを深め、地域に根ざしたシルバーを目指していきます。

### ② 職域班活性化事業

28職域班の会員相互の交流と共通職種を通じた問題解消や共通認識を深めることを目的に、コミュニケーションの場として活性化に取り組んでいきます。

## (6) 経営基盤の強化

### ① 会員数の増強事業

女性会員の割合が全国平均を下回っていることから、女性部会を中心に女性会員が生き生きと輝けるコミュニケーションの場の開設などに取り組み、センターの魅力発信を通じて、女性会員の増強を中心に前年度比1%の増員を目指していきます。また、会員1人1人が新たな会員を勧誘するなどの増強事業にも引き続き取り組んでいきます。

② 施設等整備更新事業

車両や什器備品などの更新を計画的に推進していきます。

(7) 地域還元

① ボランティア活動推進事業

シルバーの活動周知と存在意義を高めるため、28地域全域でボランティア事業の実施に努めると共に廃食用油回収事業を高崎市と連携し、資源リサイクルに協力していきます。

② 交流サロン「はくもくれん」推進事業

平成30年12月に開設した交流サロン「はくもくれん」の一層の充実に  
より、多くの会員や近隣住民の方々の参加による交流と賑わい創出に努め  
ていきます。